事業番号　2023　－　文科　－　22　－　0445

	令和5年度行政事業レビューシート（　文部科学省　）					
事業名	統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業 （アートキャラバン2）			担当部局庁	文化庁	作成責任者
事業開始年度	令和4年度	事業終了 （予定）年度	令和5年度	担当課室	参事官（芸術文化担当）	参事官　山田　素子
会計区分	一般会計					
根拠法令 （具体的な 条項も記載）	文化芸術基本法　第5条、第8条～第14条、第21条～第24条			関係する 計画、通知等	文化芸術推進基本計画―文化芸術の「多様な価値」を活かして、未来をつくる―（第1期）（平成30年3月6日閣議決定） 物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策（令4年10月28日）	
政策	12　文化芸術の振興			主要経費	その他の事項経費	
施策	12-1　文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実					
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/a_menu/hyouka/kekka/1420759_00004.htm https://www.mext.go.jp/content/20210922-mxt_kanseisk02-000017742-					
事業の目的 （5行程度以内）	芸術団体の活動機会の確保による芸術水準の維持、ひいては、周辺事業者の経営の安定化・活性化に寄与する。また、東京・首都圏と地方との間にある文化的格差を解消するため、地方での文化芸術活動を重点的に支援することで、地域活性化に資する。					
現状・課題 （5行程度以内）	現状として、文化芸術の活動基盤は新型コロナウイルス感染症で大きなダメージを受けており、以前の水準に戻っていないことから、新型コロナウイルス感染症で大きく傷んだ鑑賞環境を元に戻すために補正予算で緊急的に措置を行うことで、鑑賞機会を元に戻すとともに、芸術団体の活動機会の確保による芸術水準の維持、ついては、周辺事業者の経営の安定化・活性化に寄与する。 また、東京・首都圏と地方とでは文化芸術におけるコロナ禍からの回復状況に差が生じていることから、地方での文化芸術活動を重点的に支援することで、地域活性化に資する。					
事業概要 （5行程度以内）	①大規模で質の高い公演等の実施や配信を行う全国規模の文化芸術統括団体への支援、②地域の文化芸術関係団体・芸術家を中心に取り組む地域連携活動等への支援を通して、地域の文化芸術を振興するとともに、需要喚起や業界全体の活性化を図る。 【定額】					
事業概要URL	https://www.bunka.go.jp/shinsei_boshu/kobo/93833801.html https://www.vipo.or.jp/project/artcaravan/					
実施方法	補助					
補助率等	①大規模公演によるアートキャラバン事業（大規模公演型） 原則、1補助事業当たり上限520,000千円 ②地域の文化芸術関係団体との連携によるアートキャラバン事業（地域連携型） 原則、1補助事業当たり上限755,000千円					

予算額・執行額（単位:百万円）（インプット）

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
予算の状況	当初予算（A）	－	－	－	－	－
	補正予算（B）	－	－	10,000	－	
					－	
					－	
					－	
					－	
	前年度から繰越し（C）	－	－	－	9,997	－
	翌年度へ繰越し（D）	－	－	▲ 9,997	－	
	予備費等（E）	－	－	－	－	
	計(F) =（A)+（B)+（C)+（D)+（E）	－	－	3	9,997	－
執行額(G)		－	－	3		
執行率（%） =(G)/(F)		－	－	100%		
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（%） =(G)/｛(A)+(B)｝		－	－	0%		

令和5・6年度予算内訳（単位：百万円）

歳出予算項・目			令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由（・要望額・予備費）
（項）		－	－	－	－
	（目）	－	－	－	
計（A）			－	－	

活動内容① （アクティビティ）	文化芸術団体に対し、「大規模公演型」と「地域連携型」の2つの区分により助成を行う独立行政法人日本芸術文化振興会の事業を支援する。
↓	

活動目標及び活動実績 ① （アウトプット）	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	文化芸術の統括団体等が行う大規模で質の高い公演活動等14件程度に対して助成する。	助成対象活動件数	活動実績	件	－	－	－	－	－
			当初見込み	件	－	－	－	14	－

↓ **成果目標①-1の設定理由（アウトプットからのつながり）**	本事業は、大規模で質の高い公演等を支援し、文化芸術の質の向上と文化芸術の重要性や魅力を発信することにより、新型コロナウイルス感染症で大きく傷んだ鑑賞環境を以前の水準に近づけ、需要喚起や業界全体の活性化につなげることを目標としている。本事業の公演鑑賞者のうち、引き続き同じ分野の公演を鑑賞したいと思った人（いわゆるリピーター）の確保は、需要回復や業界の活性化の現れであることから、当該数値を成果目標して設定した。

成果目標及び成果実績 ①-3 （長期アウトカム）	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5 年度
	本事業の公演鑑賞者のうち、引き続き同じ分野の公演を鑑賞したいと思った人の確保	本事業の公演鑑賞者のうち、引き続き同じ分野の公演を鑑賞したいと思った人の割合	成果実績	%	－	－	－	－
			目標値	%	－	－	－	87
			達成度	%	－	－	－	－

成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）/定性的なアウトカムに関する成果実績	事業報告書（アンケート結果）等
アウトカム設定についての説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由 － アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由 本事業は、令和4年度第2次補正予算措置によって開始した事業であり、令和5年度限りで終了予定となっている。事業実施期間が短期間となるため、アクティビティの最終目標となる長期アウトカムのみ設定する。

事業に関連するKPIが定められている閣議決定等		
	名称	－
	URL	－
	該当箇所	－

事業所管部局による点検・改善		
点検結果	アクティビティ①について、順調に実施中である。 なお、本事業は、物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策（令4年10 月28日）として位置付けられている事業であり、芸術団体の活動機会の確保による芸術水準の維持、周辺事業者の経営の安定化・活性化に寄与するとともに、地方での文化芸術活動を重点的に支援することで、コロナ禍からの需要回復及び地域活性化を図るものであり、政策目的の達成に資する事業である。	目標年度における効果測定に関する評価（令和6年度実施） －
改善の方向性	目標年度に向け引き続き取り組む。	

外部有識者の所見
外部有識者による点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	
終了予定	この事業は予算繰越に基づき、令和5年度をもって予定通り終了。本事業により得られた成果については後継事業の実施等において適切に活用すること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況	
予定通り終了	当初計画に基づき、令和5年度をもって予定通り終了。

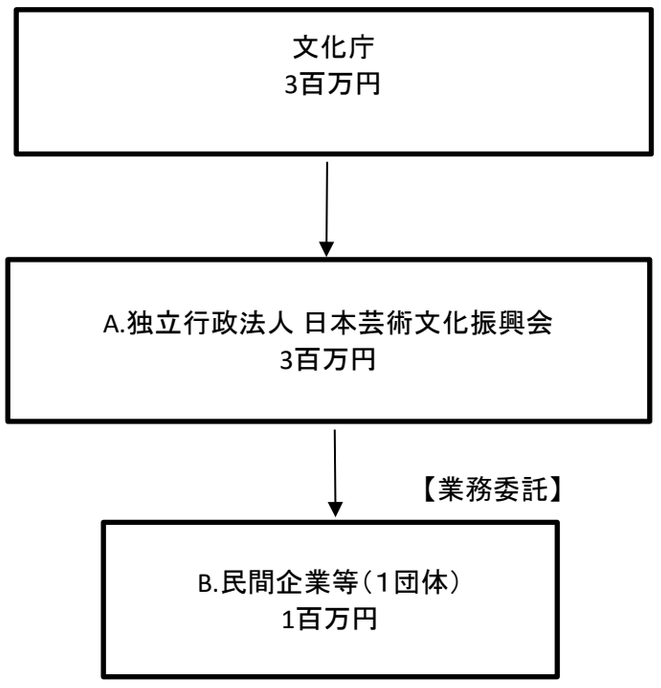
過去に受けた指摘事項と対応状況	
	公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ
	－
	上記への対応状況
	－
	その他の指摘事項
	－
	上記への対応状況
	－

備考
－

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度				
平成24年度				
平成25年度				
平成26年度				
平成27年度				
平成28年度				
平成29年度				
平成30年度				
令和元年度				
令和2年度				
令和3年度				
令和4年度	2022	文科	新22	0039

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）



費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.			B.		
費　目	使　途	金　額（百万円）	費　目	使　途	金　額（百万円）
事業費（人件費）	事業係人件費	1.9	事業費	運営業務一式	1
事業費（委託費）	運営委託業務費	1			
事業費（その他）	消耗品費、借損料	0.1			
計		3	計		1

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載　チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支　出　先	法　人　番　号	業　務　概　要	支　出　額 （百万円）	契約方式等	入札者数 （応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 （支出額10億円以上）
1	独立行政法人日本芸術文化振興会	7010005006877	統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業	3	補助金等交付	－	－	－

B

	支　出　先	法　人　番　号	業　務　概　要	支　出　額 （百万円）	契約方式等	入札者数 （応募者数）	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 （支出額10億円以上）
1	特定非営利活動法人映像産業振興機構	2010005008721	統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業運営業務	1	随意契約（少額）	－	－	―
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	